

鹿屋市地域包括支援センターシステム機能強化事業業務委託に係る 公募型プロポーザルの実施結果について（公表）

鹿屋市地域包括支援センターシステム機能強化事業
業務委託業者選定委員会

1 募集提案業務

鹿屋市地域包括支援センターシステム機能強化事業業務委託

2 業務の内容

- (1) 本市及び地域包括支援センター業務に関連する情報等の統括・管理等の機能を有するセンターシステムの構築・提供に関する業務
- (2) センターシステムの保守業務
- (3) センターシステムに係るネットワーク機器更改業務
- (4) センターシステム利用に必要な機器類の導入

3 公募型プロポーザル参加事業者

1 事業者（株式会社パシフィックシステム）

4 選考経過

内 容	期 日
参加要請	令和4年8月9日（火）
企画提案書の提出	令和4年9月9日（金）
プレゼンテーション審査	令和4年9月22日（木）

3 審査方法

鹿屋市地域包括支援センターシステム機能強化事業業務委託業者選定委員会（委員6人）において、参加事業者から提出された提案内容を評価項目（19項目）ごとに評価・採点を行い、満点の6割以上の点数を得たことから、提案者を受注候補者として特定したものの。

4 審査結果

(1) 受注候補者

株式会社パシフィックシステム

(2) プロポーザル審査結果

別紙のとおり

鹿屋市地域包括支援センターシステム機能強化事業業務委託プロポーザル審査結果一覧

事業者名 株式会社パシフィックシステム			
No.	審査項目 (配点)	審査基準	合計
1	業務経歴 (60点)	他の自治体において地域包括支援センター業務ほか地域支援事業及び高齢者支援に関するシステム構築の実績があるか。	60
2		導入自治体数だけでなく、近年の導入実績や旧システムからの移行実績があるか。	
3	実現性 (120点)	旧システムからのデータ移行の実現性はどうか。職員の負担が少なく移行可能か。	104
4		住基等基幹システムとのデータ連携の実現性はどうか。職員の負担が少なく連携可能か。	
5		閉域網とは異なる手法で、委託先居宅介護支援事業所とのデータ共有が可能か。職員の負担が少なく連携可能か。	
6		本業務に対して理解度が高く、本業務を遂行するために必要な経験・実績等を有する人員が配置されているか。	
7	機能・操作性 (360点)	機能確認書（別紙1システム機能要件仕様書）による	352
8		システム操作は容易で、入力がしやすい工夫はされているか。	
9		画面構成は実際の帳票と同様のデザインとするなど、帳票画面の見やすさの工夫はあるか。出力帳票は確認しやすいものとなっている	
10	充実性 (180点)	サーバへの不正侵入及び情報漏えい防止策等、セキュリティ対策やウイルス対策が採られているか。	160
11		障害等発生時に迅速かつ適切な対応が可能な人員配置や、バックアップの対応等サポート体制が明確であるか。	
12		ハードウェア及びソフトウェア保守に係る体制について、人員配置や対応方法等が明確にされているか。	
13		操作マニュアルを作成するか。また、法改正等に伴い新規機能が追加される場合は、更新されるか。	
14		法改正時の対応として、迅速な対応が可能か。また、これまでの実績等、トラブルなく対応できているか。	
15		システム導入時の初期説明において適切な対応が採られるか（タブレット端末の利用に係るサポートを含む。）。	
16	拡張性 (60点)	タブレット等を用いた遠隔でのシステム操作が可能か。	50
17		システム機能要件仕様書の機能以外に、利便性のある効果的な機能の提案があるか。	
18	妥当性 (30点)	現実的なスケジュールとなっているか。	22
19	見積価格 (90点)	見積金額が上限額内となっているか。適正な価格となっているか。	30
合 計 (900点満点)			778